

平成 29 年度 事業報告

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

公益財団法人 ダイトロン福祉財団
理事長 高本 敬

I. 法人の概況

1. 設立登記日

- (1) 平成 13 年 12 月 18 日 財団法人ダイトロン福祉財団 設立登記 (大津地方法務局)
- (2) 平成 23 年 8 月 1 日 公益財団法人ダイトロン福祉財団 公益財団法人移行登記 (同)

2. 事務所の所在地

〒520-3044 滋賀県栗東市伊勢落字野神 689 番地 1

3. 定款に定める目的

本法人は、障害者の社会就労の場の充実、就労の促進及び地域生活の向上のための事業に対する支援、並びに文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動に対する助成を行うことにより、就労等を通じた障害者の社会参加と自立を促進し、もって障害者の福祉の向上を図ることを目的とする。

4. 定款に定める事業内容

- (1) 障害福祉サービス事業所等の設備整備及び環境改善に対する助成
- (2) 障害者の就労促進及び生活向上に関する調査研究に対する助成
- (3) 障害者の文化・芸術・スポーツの振興のための諸活動及び障害者の福祉向上を図るための助成
- (4) その他、前条の目的を達成するために必要な事業
*これらの事業は、滋賀県下において行うものとする。

5. 所管官庁

滋賀県 総務部 総務課 公益法人担当

6. 評議員、役員 (理事・監事)、選考委員、職員の現状 (平成 29 年 12 月 31 日現在)

役 職	氏 名	常・非常勤	担当職務・現(元)職
評議員会長	紺谷 健治	非常勤	元 ダイトロン株式会社 代表取締役会長
評 議 員	嶋 川 尚	非常勤	(社福)湘南学園 理事長、NPOしみんふくし滋賀 理事長
評 議 員	中村 きよ子	非常勤	NPO 法人 おうみ犯罪被害者支援センター 理事・認定相談員
評 議 員	山下 陽一	非常勤	社会福祉法人 椎の木会 理事長
評 議 員	前 績 行	非常勤	ダイトロン株式会社 代表取締役社長
理 事 長	高 本 敬	非常勤	ダイトロン株式会社 代表取締役会長
専務理事	益野 忠彦	非常勤	業務執行理事
理 事	小林 治一良	非常勤	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
理 事	山岡 和士	非常勤	社会福祉法人 滋賀県共同募金会 常務理事
理 事	谷口 正樹	非常勤	谷口会計事務所 代表
理 事	高橋 信二	非常勤	社会福祉法人 ひかり福社会 理事長
監 事	岡田 定一	非常勤	元 (財)近江八幡市人権センター 理事長
監 事	木村 安壽	非常勤	木村公認会計士事務所 代表

選考委員	村井 龍治	非常勤	龍谷大学社会学部長
選考委員	川上 雅司	非常勤	元 滋賀文化短期大学教授
選考委員	小林 治一良	非常勤	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会 副会長
選考委員	長尾 修治	非常勤	元 ダイトロン株式会社 代表取締役専務
事務局長	森谷 敏春	常勤	事務局事務統括責任者
事務職員	木村 恒子	常勤	会計、総務等事務全般

II. 事業の状況 (カッコ内は前年度)

1. 概要

当財団の事業目的である障害福祉サービス事業所等に対する助成活動については、事業計画に基づき募集、県その他福祉関係機関との事前協議と情報交換を経て、選考委員による選考、理事会に於いて最終選考・承認され、6月13日 ピアザ淡海にて、36団体(25団体)への助成を実施した。

2. 助成事業の実績

- (1) 第1号事業 (障害福祉事業所等に対する設備整備及び物品購入資金を助成)
 事業計画： 1件あたり100万円以内とし、総額 15,000,000円以内
 実施： 27件(18) 総額 15,953,000円(11,787,000)
- (2) 第2号事業 (障害者の社会参加の促進と生活向上に寄与する調査研究への助成)
 事業計画： 2件程度 総額 2,000,000円以内
 実施： 2件(3) 総額 1,500,000円(2,000,000)
- (3) 第3号事業 (第1号、2号の枠を超える事業に対する特別助成)
 事業計画： 3件程度 総額 6,000,000円以内
 実施： 7件(4) 総額 8,147,000円(7,364,000)

(単位：円)

事業	件数	団体名	地域	助成金額
1号	1	(社福) 湖北会 あそしあ	長浜市	1,000,000
	2	NPO 法人 あんと	野洲市	900,000
	3	(社福) 滋賀県聴覚障害者福祉協会 湖北 みみの里	米原市	964,000
	4	NPO 法人 道 重症児デイサービス ふぁみりい	彦根市	571,000
	5	(社福) 若竹会 若竹作業所	草津市	196,000
	6	NPO 法人 スペースウィン グループホーム やまぼうし	守山市	210,000
	7	(社福) しあわせ会 障害福祉サービス事業所むつみ園	草津市	418,000
	8	NPO 法人 陽だまり 陽だまり A型	野洲市	426,000
	9	NPO 法人 陽だまり 共同作業所 陽だまり	野洲市	646,000
	10	(社福) 滋賀県視覚障害者福祉協会	彦根市	740,000
	11	NPO 法人 子どもネットワークセンター天気村 放課後等デイサービス ソラマメくらぶ	草津市	345,000
	12	NPO 法人 喜里 ワークスペース喜福	東近江市	748,000
	13	(社福) 湖北会 湖北まこも	長浜市	219,000
	14	(社福) もるどう会 あじさい園	守山市	885,000
	15	NPO 法人 くりの木会 第二くりのみ作業所	栗東市	545,000
	16	(社福) バレット・ミル 多機能型事業所 パワフル	栗東市	1,000,000
	17	NPO 法人 しが障害者就労支援センター ウッディ伊香立	大津市	360,000
	18	(一社) とこ	野洲市	375,000
	19	NPO 法人 真 フォーラム まこと	米原市	170,000
	20	(社福) 美輪湖の家 大津 障害福祉サービス事業所 瑞穂	大津市	800,000

	21	(社福) きぬがさ福祉会 おうみや	近江八幡市	850,000
	22	NPO 法人 夢の木 maison de Reve (メゾン・ド・レーヴ)	大津市	700,000
	23	(社福) ひかり福祉会 ひので作業所	長浜市	754,000
	24	(社福) 美輪湖の家 陽気寮	東近江市	810,000
	25	(社福) にぎやか会 にぎやか工房	草津市	600,000
	26	(社福) 八身福祉会 葉菜屋	東近江市	346,000
	27	NPO 法人 おうみ犯罪被害者支援センター	大津市	375,000
	第1号事業 27団体			小計 15,953,000
2号	1	(社福) びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター野洲	野洲市	1,000,000
	2	NPO 法人 街かどケア滋賀ネット	湖南市	500,000
	第2号事業 2団体			小計 1,500,000
3号	1	(社福) 汀会 止揚学園	東近江市	1,047,000
	2	(社福) びわこ学園 びわこ学園医療福祉センター草津	草津市	1,500,000
	3	湖南表現活動ワークショップ実行委員会	守山市	1,500,000
	4	スペシャルオリンピックス日本・滋賀	湖南市	440,000
	5	NPO 法人 デイフェンス	草津市	1,000,000
	6	NPO 法人 縁活 作業所 おもや	栗東市	1,160,000
	7	SUNNY SIDE 合同会社 おひさまハウス	草津市	1,500,000
	第3号事業 7団体			小計 8,147,000
36 団体	平成29年度 第16回 助成金贈呈額			合計 25,600,000

(25 団体 21,151,000 円)

- (4) 第3号事業の追加助成として一宮市社会福祉協議会への特別助成を実施した。選考委員会の承認後、平成29年11月14日開催の第4回理事会にて、愛知県一宮市社会福祉協議会へ500万円を特別助成する事を決議した。平成29年12月1日、一宮市役所にて一宮市社会福祉協議会に助成金500万円を贈呈した。

<平成29年度に実施した、福祉サービス施設等団体への助成金予算及び実施額>

【助成金予算額・広報費を除く】

① 収支予算額 (広報費を除く)	23,000,000 円
② 第1回理事会での助成金予算増額	2,000,000 円
合計予算額	25,000,000 円

【第3回理事会での決定助成先と助成金額】

36件 (団体)	総額 25,600,000 円
	増額分 600,000 円

(注釈) 第3回理事会では、37団体に総額26,038,000円を助成する事を決議したが、後に、決定助成先であった「こほく自立応援センター」(助成予定金額438,000円)が火災により助成(修繕)対象の建物が全焼したため、助成を辞退した。その結果、実際の助成先は36団体で、助成金総額は25,600,000円となった。

【第3号事業の追加助成の実施】(第4回理事会で、500万円の助成と助成金総額の増額承認決議)

一宮市社会福祉協議会へ第3号事業として追加助成 5,000,000 円

平成29年度の年間合計助成額 37件 (団体) 総額 30,600,000 円 (21,151,000)

(5) 第4号事業（広報活動）＜財団の事業目的、活動等に関する情報提供等広報活動＞

- ① 例年通り、公益法人協会の共同サイトに財団の所定の情報を公開した。
- ② 県、(社福)滋賀県社会福祉協議会、(社福)滋賀県共同募金会へ助成金の応募状況、助成金贈呈の実施内容等の情報提供を実施した。
- ③ 年刊小冊子「ダイトロン福祉だより」に、平成29年度末までの寄附者の氏名及び助成金募集要綱を掲載し、翌年の平成30年1月に1,200部(1,100)を発行した。配布は、平成29年度の助成実施先・その他の滋賀県内の障害者福祉を行う助成候補団体、寄附者、県庁、県下公共団体、その他の福祉関係機関及び当財団関係者への配布と、一部に常備をお願いした。

3. 活動内容

(1) 障害福祉サービス事業所等に対する助成金の募集活動、選考結果、理事会決議

- ① 1月中旬、(社福)滋賀県社会福祉協議会のホームページに、当財団の助成金募集についての掲載を依頼。2月初旬から「助成金募集要綱・申込書類一式」を同団体のホームページに掲載され、サイトからの必要書類のダウンロードが可能となり、申込書送付先以外からの応募も可能にした。
- ② 2月初旬「助成金申込書類」を266(241)の候補障害者福祉団体へ送付した。
- ③ 3月24日助成金申込を締切った。応募は62件(74)あり、前年より12件減少した。
- ④ 4月11日滋賀県社会福祉協議会にて、a. 当年度の助成の重複確認、b. 3年以内の助成実績の認識 c. 応募団体の運営の現状把握、を目的として、県その他公共福祉関係機関との情報・意見交換会を実施した。
- ⑤ 4月18日財団選考委員4名による助成選考委員会を開催し、1号事業51件の申請に対して28件、2号事業3件に対して2件、3号事業8件に対して7件、合計37件を選考した。
- ⑥ 5月9日第3回理事会にて審議後、平成29年度の助成先を選考委員会の選考通り下記の通り最終決定した。(但し、下記は理事会で決定後辞退した1件を除く)

1号事業	27 団体 (18)	15,953,000 円 (11,787,000)
------	------------	---------------------------

2号事業	2 団体 (3)	1,500,000 円 (2,000,000)
------	----------	-------------------------

3号事業	7 団体 (4)	8,147,000 円 (7,364,000)
------	----------	-------------------------

小計	36 団体 (25)	25,600,000 円 (21,151,000)
----	------------	---------------------------

3号事業(追加助成)	1 団体	5,000,000 円 (一宮社協への特別助成)
------------	------	--------------------------

年間合計	37 団体	30,600,000 円 (21,151,000) 前年比 9,449,000 円増加
------	-------	---

(2) 助成金贈呈式の開催

- ① 6月13日にピアザ淡海にて第16回助成金贈呈式を開催。
 - ・36団体に対して、総額25,600,000円を贈呈した。
 - ・助成先団体から52名、また滋賀県を始め各市より代表者、またメインサポーターのダイトロン・グループ各社の代表者及び支援社員、当法人評議員、理事、選考委員に職員を加えて23名で、贈呈式の参加者は合計75名だった。
- ② 12月1日愛知県一宮市役所にて特別助成金贈呈式開催
一宮市社会福祉協議会へ特別助成(第3号事業の追加)として5,000,000円の助成金を贈呈した。

Ⅲ. 理事会・評議員会の状況（開催日順）

1. 第1回理事会（平成29年2月21日10:30～11:45 ピアザ淡海にて開催）

<決議・承認事項>

第1号議案「平成28年度事業報告及び決算報告（監査報告）の承認」についてそれぞれ詳細説明があり、審議の結果出席理事全員一致で承認可決した。

【特記事項】

債券市場の長期低迷と長期国債の短期の急激な市価の高騰で、保有2国債を売却して5,000万円強の売却益を得た。保有株式の発行会社の業績好調により、受取配当金が予算より500万円増額した。母体グループ企業3社からの寄附金が、予算より1,000万円増額した。これらにより、下記事項が発生した。

- (1) 収入が予算を約6,500万円上回り、予算と実績の顕著な乖離が発生した。
- (2) 保有2国債を償還期限の10年以上前に売却したため、平成28年度から少なくとも2年度、期末に全保有債券を時価評価計上する必要が生じた。

第2号議案「平成29年度助成金予算200万円増額（総額2,540万円）の件」について審議の結果、平成28年第3回理事会で決議された助成金予算2,340万円に対して200万円増額して2,540万円とする事が承認された。

<報告事項>

- (1) 岡田監事による平成28年度会計及び助成事業等に関する監査結果についての報告
- (2) 基本財産、特定債権で保有の債券の入れ替えと、時価評価について報告
- (3) 第2号議案で決議された、増額助成金200万円を第3号事業に割当て、第3号事業総額600万円を、800万円に増額する事に関する説明と報告
- (4) 平成29年第16回助成金募集の応募状況に関する報告
- (5) 平成28年末の資産保有状況及び運用益の実績と見込に関する報告
- (6) 平成28年度の寄附金受入の最終結果について、また平成29年度第1回理事会までの寄附金受入状況についての報告

2. 定時評議員会（平成29年3月14日11:00～11:55 ピアザ淡海にて開催）

<決議・承認事項>

第1号議案「議事録署名人の選出」の件

嶋川 尚、中村きよ子両評議員を出席評議員全員一致で選出した。

第2号議案「平成28年度事業報告及び決算報告（監査報告）の承認」の件

それぞれ詳細説明があり、平成29年2月21日開催の第1回理事会議事録の特記事項についても説明があった。また、同理事会にてこれらが承認された旨報告があった。審議の結果出席評議員全員一致で承認可決した。

第3号議案「平成29年度中に基本財産を5,097万7千円増額の承認」の件

将来にわたって年間2～3千万円の安定した助成額が贈呈できるよう、基本財産の増強を図ることを目的に、平成29年度基本財産を5,097万7千円増額することを提案。審議の結果出席評議員全員一致で承認可決した。

第4号議案「評議員1名選任」の件

濱田 博氏が3月14日付で評議員を辞任し、その後任に濱田裕久氏が推薦された。審議の結果、濱田裕久氏が後任の評議員に選任された。任期は濱田 博の任期を引き継ぎ、平成31年度3月に開催される定時評議員会の終結の時までとする。

第5号議案「理事の選任」の件

理事候補者の氏名、年齢等が示され、議長が候補者一名ずつについて全員に諮ったところ、出席評議員全員一致で候補者全員を選任することを可決し、以下の6名が再任された。

【理事の再任者】任期は、平成31年度3月開催の評議員会終結の時まで

高本 敬、 益野 忠彦、 小林 治一良、 山岡 和士、 谷口 正樹、 高橋 信二

<報告事項>

- (1) 議長より、財団設立時より長年財団役員を勤められた濱田 博氏について説明と報告
- (2) 岡田監事による年次監査結果について報告
- (3) 平成29年度事業計画及び収支予算が、平成28年第3回理事会で承認され、その内容について事務局より説明と報告
- (4) 平成28及び29年度の債券の償還と売却及び代替債券の購入の状況についての報告
- (5) 資産の保有状況及び運用益の現状と今後の見込みについての報告
- (6) 寄附金受入状況について報告
- (7) 平成29年度第16回障害者福祉助成金の募集状況についての報告

3. **第2回理事会**（平成29年3月14日13:00～14:00 ピアザ淡海にて開催）

<決議・承認事項>

第1号議案「議長の選任」の件

互選により、高本 敬理事が議長に選任された。

第2号議案「役付理事の選任」の件

互選により、理事 高本 敬が理事長に、理事 益野忠彦が専務理事に再任された。

第3号議案「選考委員の選任」の件

理事長により提出された候補者の名簿通り、村井龍治、川上雅司、小林治一良、長尾修治の4名が再任された。

第4号議案「ダイترون株式会社の定時株主総会における議決権の行使」の件

益野専務理事が議長となり審議の結果、ダイترون株式会社の第65回定時株主総会における決議議案全5項目について、すべてに賛成する事を可決したので、益野専務理事が財団を代表して全議案に賛成の意思表示をする事となった。

<報告事項>

「平成29年度定時評議員会における決議事項」の報告

- (1) 「平成28年度事業報告及び決算報告の承認」
- (2) 「評議員、理事の選任」

評議員1名の選任：濱田 博氏の辞任に伴い、濱田裕久氏が後任の評議員に選任された。

理事6名の選任：現任の理事6名が理事に再任された。

- (3) 「基本財産の増額」

平成29年度中に、債券の一部入替（基本財産と特定資産間での保有債券の入替）を実施し、基本財産を5,097万7千円増額する事を承認可決した。

4. 第3回理事会（平成29年5月9日10:30～11:45 ピアザ淡海にて開催）

理事長より次の3点について説明があった。

- (1) 本年度の収入予算の株式配当金を2,500万円（期末@¥25/株・予算承認時の公表値）としたが、その後期末@¥30/株に変更と、中間配当を開始平成29年度の中間配当が@¥15/株との発表があった。結果、株式配当収入が4,500万円と2,000万円の増収となる。
- (2) 選考委員会での選考結果では、助成金予算を超過するため、1件（NPO法人 あんと 90万円）を除外して次点にした旨報告があった。（1）の状況からも申請内容が適切であれば助成金予算の増額も含め、積極的に次点についても助成する方向で検討願いたい。
- (3) 母体会社のダイترون(株)が平成29年より稼働を始めた一宮工場は、近い将来同社の製造の中核を担うことになる工場で、同地に第2工場の建設も近々始まる予定となっている。同地域から社員の雇用も始めており、今後法人や社員、取引先等からの寄附も期待できる。選考委員会、理事会の承認が得られる事を前提として、平成29年度に幾分かでも一宮市の福祉関係機関・団体への助成も検討願いたい。

<決議・承認事項>

第1号議案「平成29年度 第16回助成金贈呈先決定」の件

審議の結果、選考委員会で選定分と次点分を含め、助成先37団体に対して総額2,603.8万円の助成をすることを全員一致で可決した。

第2号議案「平成29年度 助成金予算の増額の承認」の件

第1号議案で決議した助成金総額が、助成金予算額2,500万円に対して、103.8万円超過しているため、助成金予算を103.8万円（1,038,000円）増額する事について審議の結果、全員一致で増額を可決した。この結果、助成金予算（広報費を除く）は26,038,000円となった。

<報告事項>

- (1) 選考委員兼任の小林理事より、選考委員会での選考過程について説明があった。
- (2) 第16回助成金贈呈式の講演者、謝辞、事例発表者の依頼の状況に関する報告があった。
- (3) 高本理事長、益野専務理事からそれぞれの職務執行状況について報告があった。
- (4) 「収支相償の原則」と「遊休財産の保有制限」の課題について報告と説明があった。
 - ・平成29年度、収入実績が予算を大幅に上回り900万円程度の剰余金が発生する見込みで「収支相償の原則」に適合しない可能性が極めて高い。「遊休財産の保有制限」についても、2、3年以内に制限額を超過する可能性がでてきた。
 - ・収支相償不適合の場合、2年程度での解消を図る必要があり、対策として平成29年度中に2本目の特定費用準備資金の積立計画を立案し、理事会に諮りたい意向。
- (5) 益野専務理事より、資産の保有状況と運用益の見込みについて報告があった。
- (6) 事務局より、寄附金受入の現況について報告があった。

5. 第4回理事会（平成29年11月14日10:30～11:45 ピアザ淡海にて開催）

<決議・承認事項>

第1号議案「平成29年度 一宮市への特別助成金500万円贈呈及びそれに伴う平成29年度助成金総額を500万円増額承認」の件

議長である高本理事長から、以下の説明があった。

- (1) 当財団の年間収入額の母体会社グループからの配当金、法人・個人からの寄附金の依存度は約70%（平成29年度は89%）と圧倒的に高いのが現状で、グループ国内十数

箇所の事業拠点の各社役員・社員から、滋賀県内は当然ながら、それ以外の拠点のある各地域へも障害者福祉助成も希望する声が上がっていた。

- (2) 第3回理事会での説明の通り、本年度配当金が予算を2,000万円上回ったことから、剰余金が発生する懸念が出てきた。その解決策のひとつとしても、選考委員会・理事会の同意を前提として、愛知県一宮市の中部工場所在地の一宮市社会福祉協議会へ500万円助成する事を検討してきた。
- (3) 本理事会開催前、選考委員会へ一宮市社会福祉協議会からの助成申請要件書類を送付して審査願ったところ、全委員から助成するのが適当との回答を得た。(各選考委員の回答書を本理事会に提出)

説明後、質疑応答、審議の結果出席理事全員一致で本年度一宮市社会福祉協議会に第3号助成事業の特別助成として500万円の助成金を贈呈する事を可決した。同時に、本年度の助成金をこの500万円を加えて、総額3,060万円(広報費を除く)とする事を決議した。

第2号議案「平成30年度(第8事業年度)事業計画及び収支予算」承認の件

- (1) 理事長より平成30年度の事業計画案の骨子について説明があった。
 - (2) 平成30年度収支予算案について説明があった。
- 審議の結果、本議案を出席理事全員一致で可決した。

第3号議案「平成30年度 資金調達及び設備投資の見込」承認の件

原案どおり資金調達も設備投資も行わないという事を出席理事全員一致で可決した。

第4号議案「平成30年度 定時評議員会開催」承認の件

- (1) 開催日時 平成30年3月13日(火)10時30分から
 - (2) 開催の場所 ピアザ淡海 会議室(大津市におの浜)
 - (3) 目的である事項
 - ・第1号議案「議事録署名人選任」の件
 - ・第2号議案「平成29年度事業報告、決算報告及びその監査報告」承認の件
- 審議の結果、本議案を出席理事全員一致で可決した。

第5号議案「特定費用準備資金の積立計画1,000万円」(新規)承認の件

「第25回記念特別助成積立金(1000万円)・特定費用準備資金の積立計画案」について説明があり、審議の結果、本議案を出席理事全員一致で可決した。

<報告事項>

- (1) 平成29年度の見込決算額及び予算額の消化状況等の報告
- (2) 事業費、管理費の現状の配賦割合について報告し、出席者全員で妥当性を検討。
- (3) 中間監査の実施と結果に関する報告
- (4) 「特定非営利活動法人こほく自立応援センター」のグループホームの火災による助成辞退と同法人への見舞金の贈呈についての報告
- (5) 高本理事長、益野専務理事よりそれぞれの職務執行状況について報告
- (6) 資産の保有状況と運用益の見込みについての報告
- (7) 平成29年度の寄附金受入状況に関する報告
- (8) 平成29年度 助成完了報告等書と「ダイトロン福祉だより」に関する報告
- (9) 平成30年度 年間主要行事予定表に関する説明と報告

以上